

第 2 5 2 回幹事会議事要旨

日 時 平成 2 9 年 9 月 1 5 日 (金) 1 5 : 3 0 ~ 1 8 : 5 0

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会長) 大西 隆

(副会長) 向井 千秋、井野瀬 久美恵、花木 啓祐

(第一部) 杉田 敦、三成 美保、小松 久男

(第二部) 石川 冬木、福田 裕穂

(第三部) 相原 博昭、土井 美和子、大野 英男、川合 眞紀

(事務局長) 山本 茂樹

(課長等) 小林 真一郎、小川 初治、西澤 立志、糸川 泰一、小島 宗一郎

審議事項等

1 前回議事要旨の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

(1) 報告「電気電子工学の新たな方向性」について電気電子工学委員会の吉田委員長、波多野幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

(2) 提言「知的生産者の公共調達に関わる法整備-会計法・地方自治法の改正-」について知的生産者の公共調達検討分科会の仙田委員長、福井副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

(3) 報告「高等学校の生物教育における重要用語の選定について」について生物科学分科会の中野委員長、生物科学分野教育用語検討小委員会の園池委員より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

(4) 報告「自然史財の選定と登録」について自然史財の保護と活用分科会の岸本副委員長、西田幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

(5) 提言「我が国の大学等キャンパスデザインとその整備システムの改善にむけて」について知的創造と活動を喚起する環境としての大学等キャンパスに関する検討分科会の仙田委員長、上野幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

(6) 提言「我が国における臓器移植の体制整備と再生医療の推進」について移植・再生医療分科会の矢永委員より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

(7) 提言「広域災害時における歯科医療提供体制」について歯学委員会の丹沢幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

(8) 報告「持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて日本の学術界が果たすべき役割」について環境学委員会の花木委員より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

(9) 日本学術会議協力学術研究団体を指定することを承認した。

(10) 平成 29 年度第 4 四半期における学術フォーラム及び土日祝日に講堂を使用するシンポジウム等につき決定した。(1 件のシンポジウム)

- (11) 平成 29 年度代表派遣について、実施計画の追加及び派遣者を決定することを承認した。
 - (12) 平成 29 年度フューチャー・アースに関する基本方針に基づく、派遣会議及び会議派遣者を決定することを承認した。
 - (13) 「Future Earth Disaster Risk KAN Scoping Workshop (Risk KAN 会合)」及び「持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2017」の共催及び外国人の招聘について承認した。
 - (14) 「World Science Forum2017 セッション Nexus and Security of Natural Resources Towards a Peaceful Future」の外国人の招聘について承認した。
 - (15) 5 件のシンポジウム等の開催、2 件の国際会議の後援、1 件の国内会議の後援を決定した。
- 3 その他事項として、第 24 期幹事会への申し送り（案）についての確認、及び今後の幹事会開催日程について確認が行われた。
- 4 以下の非公開審議が行われた。
- (1) 国際業務に参画するための特任連携会員の任命の決定を承認した。
 - (2) 外部委員候補を推薦することを承認した。
 - (3) 日本学術会議連携会員の辞職の承認を同意することを決定した。
 - (4) 日本学術会議の活動状況等に関する年次報告(平成 28 年 10 月～平成 29 年 9 月)について決定した。